ISSN 0919-2336

AD ALTIORA SEMPER

AD ALTIORA SEMPER

神戸市外国語大学図書館報　第12号

♪ 動物にはエサを！図書館にはジャーナルを！
♪ INFORMATION
♪ CD-ROM ガイド
♪ 編集後記

動物にはエサを！　図書館にはジャーナルを！

大塚秀之（ 図書館長，本学教授 ）

それぞれ、東大と広大の大学院博士課程に在籍しながら、いまは米国の大学で研究生活を送っている私のゼミの卒業生二人が、最近あい前後して訪ねてきた。二人の研究分野はチカノ史と女性史、大学も中西部と太平洋岸というちがいがあるのだが、二人に共通しているのは、それぞれの専門分野についてはいうまでもなく、専門以外の諸領域についても、最近の注目すべき業績に通暁していることだった。

これまでは、私の方が最近の研究動向にも詳しく、私がもっぱら教える立場にあったのに、今回は立場が逆転し、彼らに教えられることが多かった。

理由はいろいろあるが、その一つに研究条件のちがいがあることは明らかである。私の場合も、講義との関係で軸足を現代に移すと同時に、かの国の研究動向に遅れないようずい分と工夫も努力もしているつもりだが、いかんせん研究条件の彼我の差は大きい。その一つが、大学図書館の充実と利用しやすさである。

私自身、全米各地の大学図書館で経験したことだが、どこの図書館も例外なく開架式で、大学関係者だけでなく外部の者でも自由に閲覧や複写ができた。スペシャル・コレクションでさえ、大学関係者の紹介で簡単に利用できた。文献や資料のことで不明点があれば、並の研究者以上の専門知識を持ったライブラリアンが適切な助言を与えてくれ、即答できない場合には丹念に調べてもくれた。

充実した蔵書、広びろとした館内、ところによっては二十四時間の開館、といった米国の大学図書館の印象はいまも鮮明に焼きついている。その後、財政的な事情で開館時間は短縮される傾向にあると聞いていたが、卒業生の一人が所属するアイオワ州立大学での開館時間は、連日、朝の七時半から夜中の十二時までとのことであった。

いま、わが国の大学は、一部の大学を除き予算の削減によって四苦八苦の状態にあり、図書館予算の削減は、そうでなくても不十分な研究条件を一層悪化させている。そのうえ、独立行政法人化というとんでもない荒波が大学に押し寄せつつある。

日本の大学やそこでの研究について、私達は批判の声をよく耳にする。その中には謙虚に受け止めねばならない建設的なものもあるが、しかし、国の貧困な学術予算や貧弱な研究条件を考えれば、日本の研究者は、全体としてみればよくもここまでやってきた、というのが私の率直な感想であり、多くの研究者はこのことに同意してくれると思う。

卒業生の話から、たまたま館長職にあるということで図書館の話になってしまったが、外大の今後の発展にとって必要不可欠な要件が、図書館の充実である。外大は、言語を研究教育の柱にしつつ、外国研究と国際関係という、世界に目を向けた大学であるだけに、外国の書籍・ジャーナル・新聞などの充実がことのほか必要なのである。

私は最近、外国のジャーナルや新聞エサ論をあちこちで振り回している。動物園で飼育している動物のエサ代についていえば、必要なエサの費用は確保されている、と昔聞いたことがあるからである。エサ代が上ったのにそれに見合った予算が確保できなければ、動物園の動物は栄養失調でやせ衰えてしまうのだから、これは当然の措置であろう。

とすれば、外国のジャーナルや新聞についても所要額は確保されてしかるべきではないのか？動物にとって物質的栄養源が欠かせないように、大学にあっては、とりわけ外国語大学（University of Foreign Studies）という本学の特徴に照らせば、外国のジャーナルや新聞は不可欠な精神上の栄養源にほかならないのだから。

他大学との協力その他、考えられる方法を色いろと模索しながら、なんとしても図書館の充実をはかりたいと考えている今日この頃である。

CD-ROM Guide

MLA International Bibliography 編

市販の CD-ROM にはさまざまな内容のものがありますが、図書館で収集しているのは主に、一定の主題に基づいたデータベースです。これらを適切に使えば、学習・研究におおいに役立つ情報を引き出すことができます。
外大図書館では現在以下の５つのタイトルを閲覧室内・複写室前の CD-ROM 用マシンで提供しています。

- Arden Shakespeare
- The Bible in English
- 研究者・研究課題総覧
- 大宅壮一文庫雑誌記事索引
- MLA International Bibliography

今回は、最近新しく使えるようになった MLA International Bibliography について紹介します。

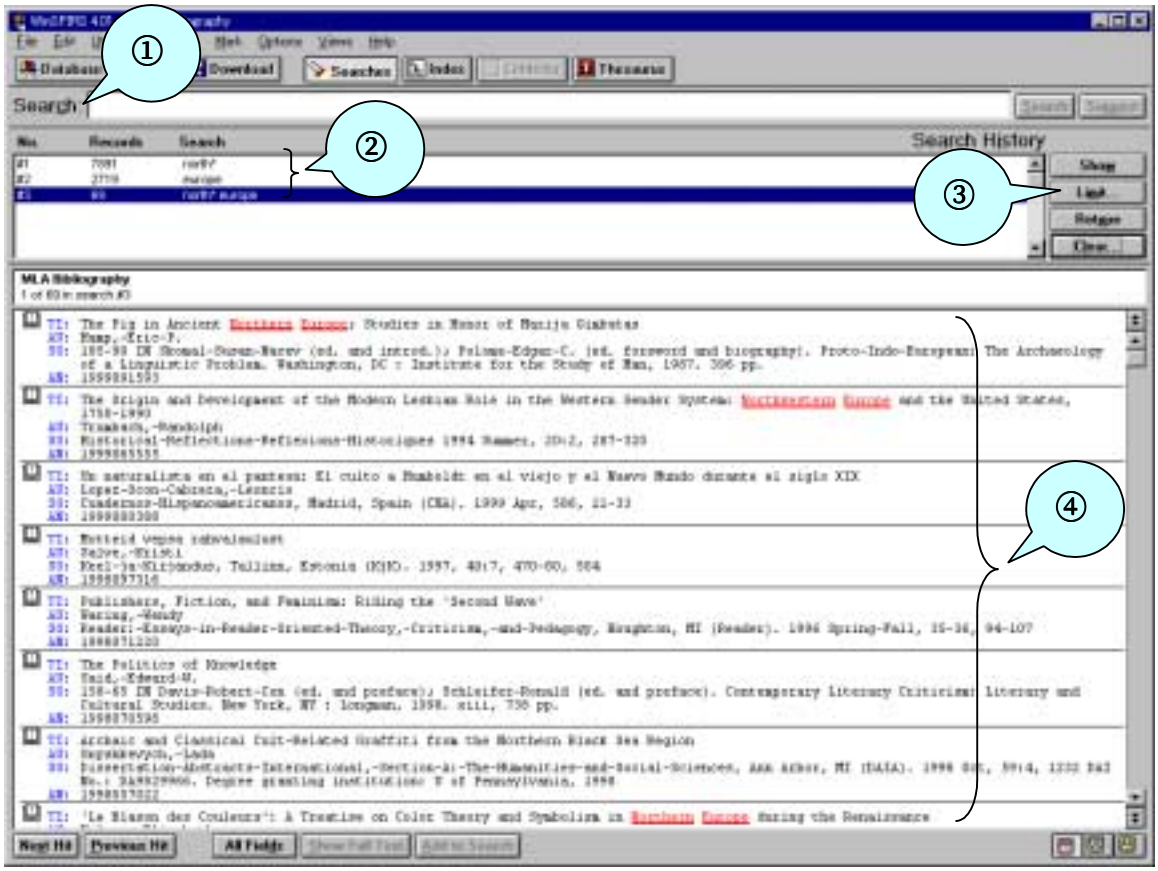
MLA とは？

『MLA 英語論文の手引』（Gibaldi 著 原田敬一訳　北星堂書店）などの出版者として知っている方も多いと思います。MLA (Modern language Association of America)は現代言語学・文学の教育者、研究者の学術交流のため、1883 年にアメリカで設立されました。以来 100 年以上にわたって、言語学・文学に関する研究の進展のために活動しており、また人文分野の学術出版物の刊行にも力を注いでいます。

MLA が作成した書誌

MLA International Bibliography は、MLA によって作成されている言語、文学、言語学および民俗学に関する書誌索引です。スペシャリストである MLA スタッフがさまざまの雑誌の記事に索引をつけたものが常に蓄積され、年に数回更新されています。約３０００の雑誌、逐次刊行物、モノグラフ、ワーキングペーパーおよび会議録から採録されており、人文科学の基礎的な研究ツールと言われます。

検索画面



① 検索語を入力します。

② ヒット件数が表示されます。

③ 著者名・雑誌名・刊行年・言語等からの絞り込みができます。

④ 検索結果が表示されます。

利用方法

<u>カウンターへ申し込んでください。</u>

マシン横の申込用紙に記入して、学生証と一緒に出してください。

利用証（“ 利用中 “ とかかれた札）とマニュアルをお渡しします。

CD-ROM 用マシンは複写室前のデスクの右端に設置してあります。

分からないことがあればカウンターの職員にお尋ねください。

INFORMATION

AV

○ 夏期休暇中の開室について

夏期休暇中に、AV 教室・視聴覚ライブラリー内の機器類の保守点検、及び各種教材の整備を行いますので、開室日、開室時間については下記のとおりとなります。

開 室 日 ： 7 月 12 日(水)～ 7 月 31 日(月)
9 月 1 日(金)～ 9 月 5 日(火)
(但し、土、日曜日及び祝日は閉室)
開室時間 ： 午前 9 時 30 分 ～ 午後 0 時 30 分
午後 1 時 30 分 ～ 午後 4 時 30 分

○ 夏期休暇中の開館について

通常の期間と異なりますので、ご注意ください。

開館時間 ： 午前 9 時 ～ 午後 4 時 30 分
閉 館 日 ： 土、日曜日及び祝日
7 月 21 日(金) 館内整理日
8 月 11 日(金)～8 月 20 日(日) 蔵書点検期間

＊ 詳しくは図書館ホームページ、図書館内掲示板の開館カレンダーをご覧ください。
カウンターにも用意しています。

○ 夏期休暇中の長期貸出について

実施期間: 7月1日(木)～ 8月30日(水)

所 属	冊 数	返却期限
1,2 回生	7 冊まで	9 月 14 日
3,4 回生	10 冊まで	
院 生	20 冊まで	

＊院生は8月21日(月)以降の貸出分の返却日は4週間後になります。

○ MAGAZINEPLUS の導入について

従来利用いただいていた雑誌記事索引から、より多くの情報を検索できる MAGAZINEPLUS に切り替えました。雑誌記事索引を含むファイルの複合データベースですので、もちろん雑誌記事索引も今までと同様にお使いいただけます。

詳しくは備え付けのマニュアルをご覧になるか、カウンターの職員にお尋ねください。

編集後記

４月に少し組織を変更しました。

従来の研究所視聴覚教育係と図書館を一体化して、大学全体の「学術情報」の収集・管理・提供を一元的に行うことによって、その機能のより一層の強化を計るためです。

「情報処理」に関連した、利用者の皆さんからの、様々な不満の解消も勿論視野に入っています。

スタッフの数は増えていないので、限界はあるのですが図書館の運営費が減少していくなかでも、何とか知恵を出し合って、１つでも２つでも従来出来なかったサービスを始めたい。又既に提供しているサービスについては、その質を向上させたい。諦めないで、たとえ小さくても可能性があれば模索したい。

今大学全体が、セメスター制導入を初めとして、山積する問題に積極的に取り組もうとしているなかで、そうした姿勢の図書館なりの意思表示の１つとしての今回の組織変更でもあります。

すぐに大きな成果を生み出すことは出来ないかも知れませんが、「持続は力なり」、私達の図書館を、この館報とともに、より充実させるための努力を続けて行きたいと思っています。

編集責任者 ： 図書館事務長 牛原秀治

AD ALTIORA SEMPER　No.12
神戸市外国語大学図書館報

編集・発行 ： 神戸市外国語大学図書館
〒651-2187　神戸市西区学園東町９丁目１
TEL：078-794-8151 / FAX：078-797-2257
E-MAIL：info@lib.kobe-cufs.ac.jp
URL：http://www.kobe-cufs.ac.jp/library/

2000年7月10日発行

発行責任者：図書館長 大塚秀之